

2 令和 7 年度取組事業予定について

1 産学官連携した食育の推進



(1) 目的

令和 6 年度に産学官連携により作成した野菜たっぷりレシピ（以下、「野菜たっぷりレシピ」）の展開を行い、野菜たっぷりレシピを活用する人が増加することで食育の推進、とりわけ野菜摂取量の増加を目指す。

(2) 展開内容

ア レシピ作成動画の作成

野菜たっぷりレシピの作り方動画を作成し、野菜たっぷりの料理に気軽に・身近にアクセスしやすい仕掛けづくりを行い、家庭でも調理しやすいよう、また、視覚で確認しやすい環境づくりを行う。

イ 健康推進員と連携した地域への普及啓発

健康推進員を通じ、地域で行われるサロン等で料理を提供する際には野菜たっぷりレシピの活用を依頼する。また、健康推進員の理事対象に開催する調理実習では、野菜たっぷりレシピを用いた調理時実習を行い、体感いただく。

ウ 市内企業の社員食堂での提供依頼

市内の社員食堂を有する企業に対し、野菜たっぷりレシピを配布。社員食堂での活用を依頼する。また、引き続き、草津保健所と連携し、社員食堂への立入検査時に野菜たっぷりレシピの普及・啓発および活用依頼する。

エ 庁舎カフェ（アバダンントリー）での提供

市役所の 1 階カフェ「アバダンントリー」にて、野菜たっぷりレシピを基にbuffetでの提供が行われている。1 月は「オレンジにんじんしりしり」と「かぼちゃとベーコンのマリネ」の 2 品が提供された。今後も野菜たっぷりレシピから順次提供予定。



アバンダントリーでの提供の様子



アバンダントリーでの紹介文

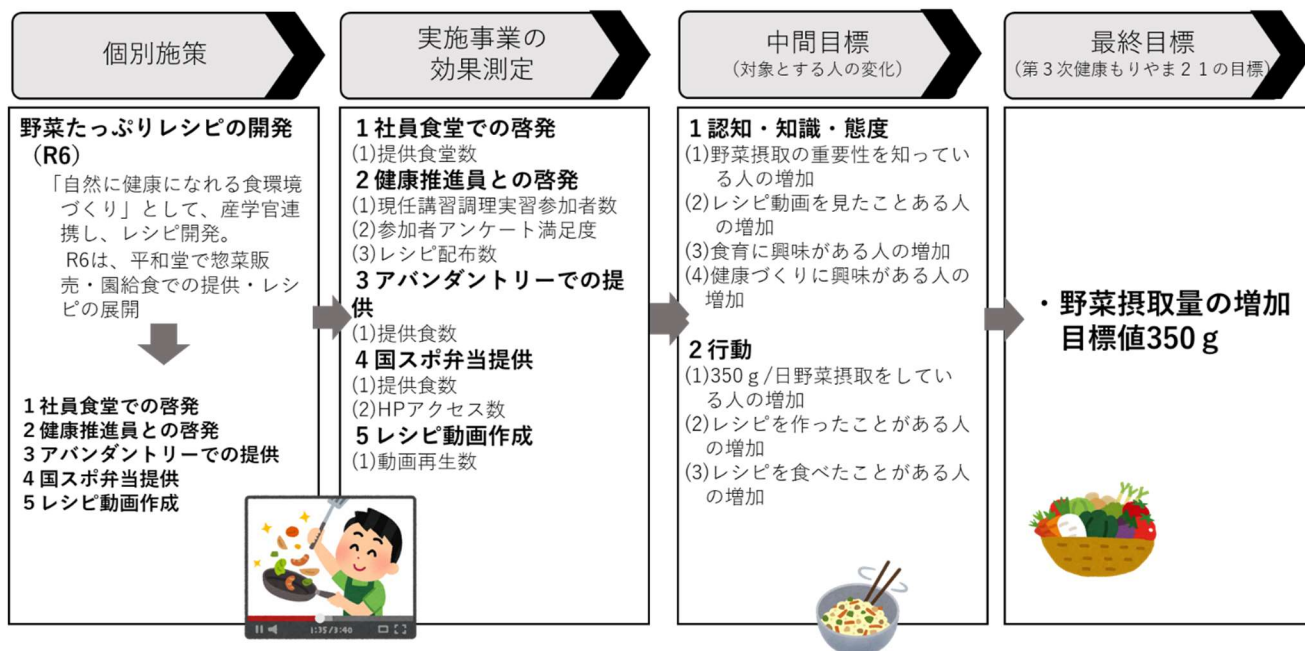
オ 国スポ・障スポとの連携

令和7年度に守山市でも開催される、国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会（国スポ・障スポ）で提供されるお弁当のおかずとして野菜たっぷりレシピの活用を依頼する。

カ その他

- ・各種健康イベントや市イベント等で、野菜たっぷりレシピを配布。
- ・会館・エルセンター等に野菜たっぷりレシピの配架を依頼。

野菜摂取量の増加（R6レシピの展開）



2 郷土料理アレンジレシピの作成および展開



(1) 目的

郷土料理・郷土野菜・地場野菜を活用したレシピ開発を行い、地元の食文化に親しむ人を増加させ、郷土料理・伝統料理・郷土野菜（鮎ずし、湖魚の佃煮、矢島かぶら、ほたる葱等）を伝える人の増加をめざす。

(2) 現状

第3次健康もりやま21において「地元の食文化に親しむ」を市民の行動目標に掲げ、郷土料理や伝統料理を伝えている人の増加を目指している。（現状値 6.3% → 目標値 20.0%）

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行で縮小した食に関するイベントがそのまま廃止になるなどしており、郷土料理・伝統料理を伝えている人や機会が減少している状況がある。

また、郷土料理等は佃煮や漬物、甘露煮をはじめとした塩分が多く含まれる食品であることが多く、郷土料理等を食することだけを推進するのでは、健康のために「塩分を控えめに」と伝えていることと相反する。そのため、郷土料理のアレンジレシピを市内ホテルと協働開発し、おいしく健康的な郷土料理等の普及を目指す。

(3) 実施内容

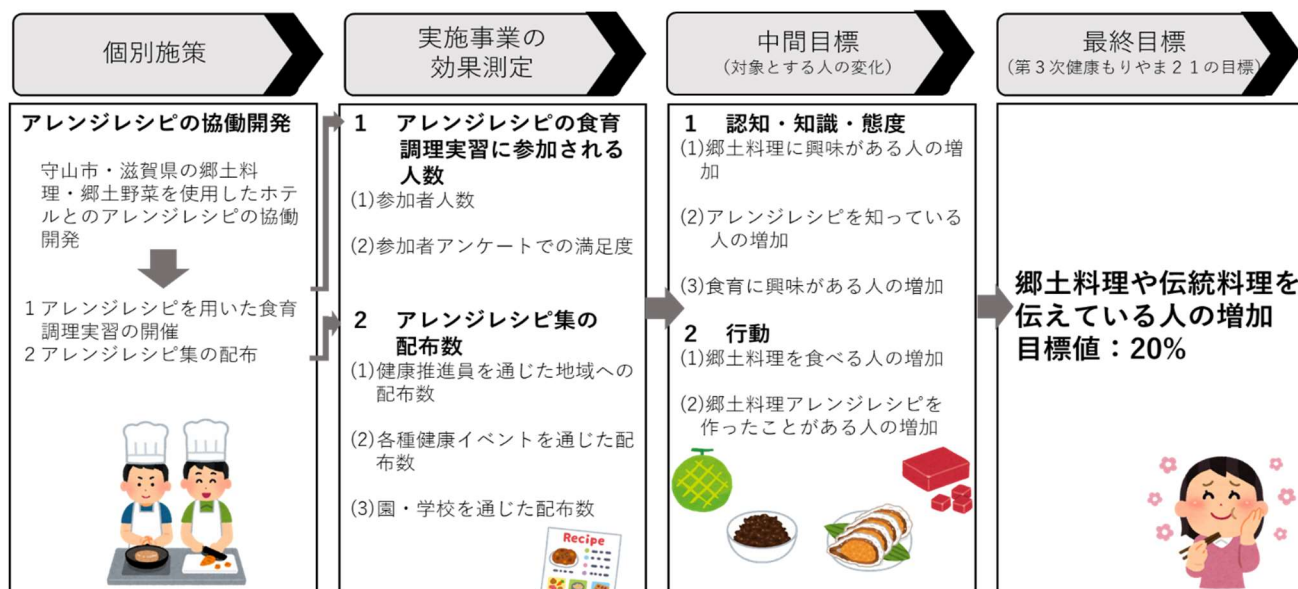
ア 郷土料理等アレンジレシピの開発

市内ホテルと郷土料理のアレンジレシピを協働開発する。レシピはレシピ集として地域への展開を予定。

イ アレンジレシピを用いた調理実習・食育教室の開催

小学生高学年の親子を対象とした調理実習・食育教室を開催する。

郷土料理や伝統料理を伝えている人の増加



3 2歳6か月児健診の場での保護者向け歯周病リスクチェック



(1) 目的

2歳6か月児健診の場を利用し、保護者に歯周病リスクチェックを行い、歯科受診勧奨を行うことで、子育て世代・はたらき世代の歯と口腔の意識を高める。

(2) 現状

令和4年度に実施した市民アンケート調査において、「定期的に歯科健診を受診する人」の割合は54.8%であった。(第3次健康もりやま21目標値95.0%)。

そのようななか、はたらき世代である20歳代から40歳代の定期的な歯科健診受診は50%を下回っており、他年代と比較して低い傾向にあった。この世代で歯科受診を怠ると、むし歯の重症化、歯周病の罹患をはじめとした歯周疾患の重症化、歯周病由来の全身疾患が懸念される。

乳幼児健診の保護者の多くははたらき世代であり、こどもとともに自身の健康に目を向けてもらう機会として、歯周病リスクチェック検査を実施し、歯科健診受診を促す。

(3) 実施内容

ア 乳幼児健診会場での歯周病リスクチェックの実施

乳幼児健診(2歳6か月)会場で、定期的な歯科受診をしていない保護者を対象に、歯周病リスクチェックを実施。

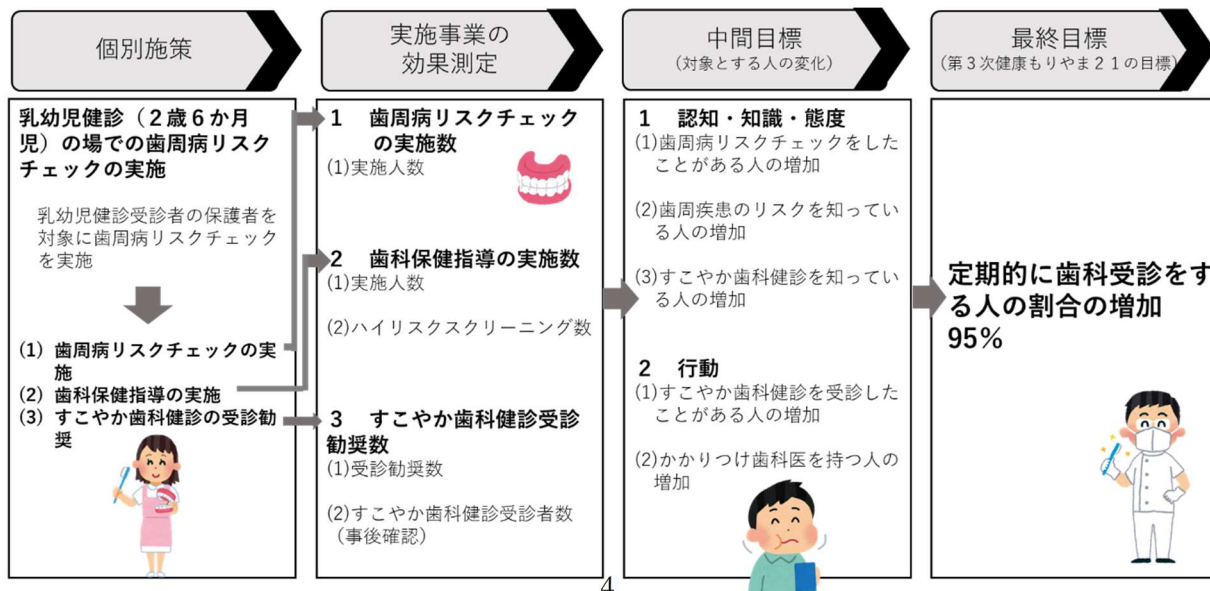
イ 歯科保健指導の実施

保護者の歯周病リスクチェックの結果を基に歯科保健指導を行う。

ウ すこやか歯科健診の受診勧奨

保護者に対し対面ですこやか歯科健診の受診勧奨を行い、定期的な歯科受診へつなげることでかかりつけ歯科医を持つことを促す。

定期的に歯科受診をする人の割合の増加



4 国スポ・障スポとの連携



(1) 目的

令和7年度に実施される国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会に関するイベント等と連携し、スポーツ・運動の機運醸成や健康づくりの啓発を行う。

(2) 実施予定内容

ア ファミリーウォークラリーのブース出展（4月、11月（予定））

ファミリーウォークラリーのスタンプラリーのチェックポイントの一つとして出店予定。チェックポイントでは、健康づくりに関するクイズを行い、正解者に対して、スタンプを押印。（令和5年度から参画）

※ファミリーウォークラリーでは、国スポ・障スポ啓発イベントを実施。



令和6年4月のファミリーウォークラリーでのすこやか生活課ブース写真およびクイズ内容

イ 国スポ 100 日前イベントへの出展（6月（予定））

国スポ開催 100 日前にあわせて実施されるイベントに、健康づくりのブースを出展予定。今後担当課と協議し、実施内容確定。

ウ 野菜たっぷりレシピを活用した国スポ・障スポ弁当での提供（再掲）